

平成29年度「県立学校による地域との協働推進事業」実施報告書

番号	1	学校名	奈良朱雀高等学校
----	---	-----	----------

1. 取組名 奈良朱雀高校社会参加活動

2. 活動内容

○家庭クラブの取組

家庭クラブの基本精神「創造」「勤労」「愛情」「奉仕」をもとに活動している。地域の方々との交流を通して、社会に貢献できる人材に成長することができるように取り組んでいる。

・佐保山こども園

七夕祭りに参加し、ゲームや手遊び、園庭でのドッチボールを通して園児たちと交流している。園児が願い事を書いた短冊を高い笹につけられるような補助等を職員の手指導のもと行っている。

・辰市保育園

夏休み期間に訪問し、絵本の読み聞かせ、手作り布絵本やおもちゃでの遊びなど保育士の指導のもと活動した。

○ダグラグビー大会「朱雀カップ」開催

近隣小学生を対象に本校グラウンドにおいて、「朱雀カップ」を本校ラグビー部主催で実施した。

部員は本大会の運営を担うとともに、各チームの指導者からタグラグビーの指導法や審判法を指導いただいた。参加した小学生や保護者、指導者の方々からは、全国高校ラグビー大会奈良県予選に向けての寄せ書きをいただき、心温まる交流の場ともなった。また、機械研究部が自作機械でポップコーンや綿菓子等を振る舞い、和太鼓部は演奏を披露し、地域の方々に本校生徒の活動を見ていただくことができた。



3. 成果と課題

昨年度と比較して、多彩な活動を地域の方々に披露することができた。様々な活動を通して、地域の方々、特に子どもたちに喜んでいただき、感謝の言葉や励ましの言葉をいただいた。そのことから、生徒はさらなる活動意欲や自己有用感を感じている。課題としては、計画や運営での主体性、工夫、改善をさらに高めていくことである。



4. 次年度に向けて（担当者の感想を含む）

生徒たちは当初、戸惑いながらも次第に溶け込んでいった。このような活動を引き続き継続し、生徒と地域、異なる年代と関わりを深めていきたい。